



令和2年2月4日	
所 属	教育委員会事務局 幼稚園・高校企画推進担当
担 当	開田 守
電 話	06-4950-5665

市内4高校が合同で、課題解決型学習成果発表会を開催

1 趣旨

これからの変化の激しい時代を生きる子どもたちは、知識・技術を習得するだけではなく、それをもとに「自分で考え、判断し、表現し、実際の社会で役立つ力」が求められています。

今年度から、市立の3高校の生徒は、正解のない問いに取り組む「課題解決型学習」を行い、これからの「生きる力」を育んできました。

生徒たちが、求められている力の一つである「表現する力」を発揮し、それぞれの取り組んだ成果を発表します。



課題解決型学習に取り組む
尼崎双星高等学校生徒

2 課題解決型学習

課題解決型学習とは、知識の暗記などのような受動的な学習ではなく、生徒が自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした学習方法のことで、市立3高校で取り組んだプログラムは次のとおりである。

(1) コーポレートアクセス

生徒は実在する企業のインターンとして企業からミッションを受け取り、そのミッションクリアのために何が課題かをグループで検討し、その課題解決策を企業に提案するプログラム

(2) ソーシャルチェンジ、ソーシャルチェンジ・イングリッシュ

生徒は自ら見つけた社会課題に当事者として向き合い、その課題解決についてグループで考え、企画にまとめてプレゼンテーションをするプログラム。ソーシャルチェンジ・イングリッシュは、グループでの議論、プレゼンテーション等プログラムの進行全般を英語で行うもの

3 日時

2月8日(土) 午後2時～3時30分

4 会場

尼崎市教育・障害福祉センター4階 視聴覚室(尼崎市三反田町1-1-1)

5 参加チームと発表テーマ（発表順）

- (1) 尼崎市立琴ノ浦高等学校 生徒会『自分の意見をなかなか言えない人について』
- (2) 尼崎市立尼崎双星高等学校 第1学年（未定）
- (3) 尼崎市立尼崎高等学校 第2学年『Raising the awareness to politics』
- (4) 私立百合学院高等学校 第2学年『人生交換＝「Mealize」』

※私立百合学院高等学校の参加については、今年度、市立3校が学習している「課題解決型学習」のプログラムを、百合学院高等学校では15年以上継続して学習していることから、模範として招待しました。

6 出席者

学校関係者（保護者、教員等）、市議会議員、市職員

7 その他

出席は6に記載のとおりで、一般参加者の応募は実施しておりません。

以 上